



ボランティア

2009
December
vol.301

12

ボラセンスタッフ日記「ブイログ」

『あっぱれ母ちゃん』

November .3.2009

この「ブイログ」は、当ボランティアセンターのスタッフが日々業務の中で感じるボランティア観、社会や地域でおきている出来事について、スタッフの視点で書き込む日記のような記事です。

私の母は団塊世代、今でいう「アラ還」世代ですが、まだまだパワフルなものです。2年ほど前から手話に興味をもち、母なりのペースで現在も続けています。

そんな母ですが、手話検定5級に合格したことを皮切りに、手話のほか要約筆記も習うようになりました。手話は皆さんご存じのとおり。要約筆記とは、その場で話の内容を要約して聴覚障がい者に文字で伝える筆記通訳のことです。特に、役所や病院などの公共施設で必要とされているようです。

母は、仕事もしているうえに、週に2回、(田舎なので)往復2時間もかけて手話&要約筆記を習いに行っています。そんなに体も強くないはずなのに、どこからパワーが湧いてくるのか。娘としても疑問に思っていました。

本人曰く、「ボケ防止と、生涯続けられる何かを始めようと思っていたの。手話は体を使って表現するから楽しく学べるし、自分に合っていると思う。何も社会の役に立ちたいからではなく、自分のため。でもその結果、誰かの役に立つのであれば、それは嬉しいこと」と。

たしかに、表情豊かに手話で会話をする母は楽しそうです。家族が解読できなくてもお構いなし。もしくは、強引に手話を覚えさせようと躍起になることもあります。

ときには「勘弁して～」と思うこともあるのですが、夢中になれる何かがあるなんて羨ましいと思うことも、しばしばあります。

どこまで手話熱が続くかわかりませんが、その姿に娘ながら「あっぱれ」印をあげたい気持ちです。(平良花織)



お詫び

2009年11月号15ページ掲載の「登録団体」欄において、会食サービスを行っている「ふれあいクラブ」が抜けておりました。関係者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。

ボランティアセンター 年末年始休館のお知らせ

12月29日(火)～1月3日(日)まで、年末年始のため、ボランティアセンターは、4階事務室及び3階ボランティアサロン・会議室の利用を含め、すべて休館とさせていただきます。利用者に方にはご迷惑おかけいたしますが、よろしくお願ひします。

発行 / 社会福祉法人千代田区社会福祉協議会
ちよだボランティアセンター

〒101-0065 千代田区西神田1-3-4 西神田庁舎4階

開室日・時間 月～土曜日(祝日を除く)9:00～19:00

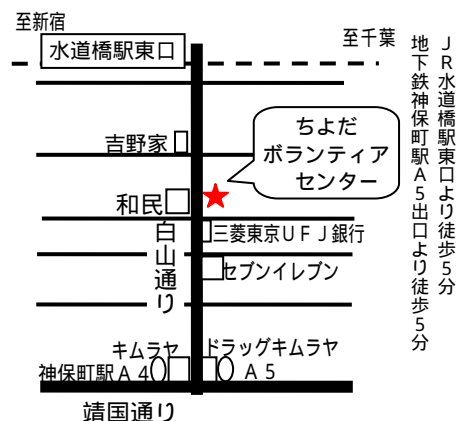
TEL 03-5282-3716 FAX 03-5282-3718

E-mail volunteer@chiyoda-cosw.or.jp

URL http://www.chiyoda-vc.com

当センターのホームページは、(株)大塚商会様の社会貢献活動の一環としてご提供いただいております。

ACCESS アクセス



みんなでボランティアしようカニ!!